

## 第2期行動計画(延長)の進捗状況及び令和5年度実施報告

## ○最優先課題群

	項目	事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取り組み) 色
ターゲット 対策	ターゲット分析、動態調査	各方面のデータや統計等を集め、岸和田への観光客のターゲットを設定する	観光庁全国旅行支援事業「大阪いらっしゅいキャンペーン2022」参加者のデータ分析による本市への来訪者の属性や消費傾向の把握	全国旅行支援事業等での国内旅行者の興味関心や、旅行者のニーズの変化を調査・分析(大阪観光局への委託事業) →大阪における旅行消費額が最も多い香港をターゲットに、本市の強みである岸和田城を中心とした「歴史的な建造物」と「和服」を組合せたコンテンツの開発と、香港においてユーザー数が多いFacebook /Instagram にて広告を出稿。クリック数の結果から、城×和装の関心が高いことが分かった。
	宿泊施設	民泊を含めた宿泊施設の検討を進める	城下町泊の実証実験「気分はタイムトリップ!岸和田城下町堪能の二日間」を実施(8/20・8/21岸和田城内隅櫓・五風荘・二の丸広場キャンピングカー宿泊体験) ・五風荘 2組7名 ・キャンピングカー 3組7名	・観光まちづくりのための空き家活用セミナーの開催(9/29) →セミナー参加者:49名、個別相談会:3件 ・空き家活用座談会の開催(1/24) →参加者:22名
コンテンツ 対策	インバウンド向けインフラについての調査研究	外国人観光客を想定したWi-Fi設置、外国人送客、多言語の案内サイン、岸和田城の歴史体験や兜・陣羽織の試着体験等を実施	・市内全域の観光ガイドマップ作成(日本語・英語・中国語(繁体字))紙媒体+Web掲載 ・多言語観光情報サイト『Guidoor』への参画	・多言語観光情報サイト『Guidoor』に掲載した市の施設や観光サインへQRコードを貼付し、サイトへの誘導を実施 ・だんじり会館リニューアルに伴い、館内の多言語表記実施(英語・中国語(繁体字))
	観光資源を活かした体験プログラムの開発	農業や漁業に触れる機会、まち歩き等の体験プログラムの充実	・城下町泊に向けた機運を醸成するため、二の丸広場等での宿泊体験と城周辺での特別体験を提供(8/20・8/21) ・葛城修験モニターツアー実施(11/26) ・需要の見込める体験プログラムの策定、実証実験モニターツアー実施(3/3)	・歴史街道倶楽部・歴史のまちウォークイベント実施(4/22・4/26) →4/22:24名参加、4/26:33名参加 ・日本文化体感プログラム(歴史街道推進協議会)(10/28) →13名参加 ・日本観光研究学会による市内見学(エクスカーション)及びシンポジウムを実施(10/29) ・葛城修験清掃イベント実施(11/12) →12名参加 ・歴史文化体感プログラム(歴史街道推進協議会・南海電鉄と共催)の実施(12/3) →3組7名の参加 ・KIX泉州ツーリズムビューローによる、岸和田城下町和装や五風荘、公諷庵、人力車、いちご狩り、ぶどう狩り等を組み込んだ新たな体験プログラムの開発

項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取組み)色
	スポーツツーリズムを意識した展開	ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催にあわせた「特別観光プラン」の開発(BMX体験、いちご狩り体験、能舞台関連の体験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KIX泉州ツーリズムビューローが和歌山市と連携した周遊スタンプラリーを実施(泉州くるナビアプリ使用)(10/7~12/12)</li> <li>・大阪府事業サイクルイベントと連携(シェアサイクル・サイクルツアー)(10/15~12/12)</li> <li>・泉州国際マラソン開催(チャレンジマラソンゴール会場)(R5.2/12)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪都市計画局(大阪府大阪市)事業との連携による「和歌山×大阪泉州 周遊特別版スタンプラリー」実施(8/16~11/30)</li> <li>・和泉葛城山を核としたサイクルツーリズムの推進に向けて、関係自治体との連携会議を実施</li> </ul>
プロモーション対策	岸和田市観光振興協会公式サイト「岸ぶら」やSNSによる情報発信	SNSを最大限活用した国内外からの観光客誘致を行う。(観光振興協会公式Instagramの開設、各種イベントでのインスタキャンペーン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS発信の継続とフォロワー数の確保を促す</li> <li>・イベントにおけるインスタ等を活用したキャンペーン実施(城下町泊8/20・8/21、もみじまつり11/12-11/30)</li> <li>もみじまつり:R4実績 投稿数286件、協会インスタフォロワー数147件増加(R3同342件、152件増)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNS発信の継続とフォロワー数の確保を促す。</li> <li>・イベントにおけるインスタ等を活用したキャンペーン実施</li> <li>自転車を活用した市内周遊事業Instagramキャンペーンの実施(11/1~11/30)</li> <li>→投稿総数写真978点(うち有効投稿数458点)、投稿者数201名</li> </ul>

項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取り組み) 色
プロモーション対策	フィルムコミッションの推進	テレビや映画の製作会社への撮影支援を行い、岸和田城などの観光資源をロケ地として活用した魅力発信を行う	・観光振興協会を中心にロケ受け入れを継続。 (「速水もこみちの食材探求ロードムービー頂！キッチン」、「テレビ大阪サイクルモード【公式】YouTube動画」、「カンニング竹山のイチバン研究所」、「嘘八百(映画)」、「NHK大阪放送局ええトコ」、「日本テレビ「満天☆青空レストラン」」、アマゾンプライム、テレビ大阪「大阪お城フェス2022 特番等)	・大規模撮影や市有施設との調整等は本市が引き続き支援 ・KIX泉州ツーリズムビューローが新潟県観光協会との連携YouTube動画 ・大阪観光局Youtubeチャンネル公開 (「歴史街道～わたしたちのまちの歴史と文化」「村瀬先生のぶらり歴史歩き」「遠くへ行きたい」「土曜ドラマパーセント」「ニュースおかえりヌシのめし」「朝だ！生です旅サラダ」「歩いて世界へ」「ゴエと忠志のDEEP関西」「オリジナル劇場公開映画『バッコン！』」「香港ドラマ」等)
	ボランティアガイドのさらなる充実	ボランティアのスキルアップを通じ、観光客のニーズの多様化を図る	継続的な研修を実施	継続的な研修を実施
受け入れ対策	観光客受け入れ体制の充実	多言語対応等の案内所機能の充実	・二の丸広場観光交流センターの機能強化 ・観光案内用のイラストマップ「岸和田城周辺まち歩きマップ」をデジタル化 ・多言語観光情報サイト『Guidoor』への参画	・二の丸広場観光交流センターの機能強化継続 ・デジタルマップ継続 ・多言語観光情報サイト『Guidoor』に掲載した市の施設や観光サインへQRコードを貼付し、サイトへの誘導を実施 ・岸和田駅前公衆トイレの洋式化 ・だんじり会館のOsaka Free Wi-Fiの機能強化

○優先的課題群

項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取り組み) 色
コンテンツ対策	だんじり文化を活用した体験プログラムの開発	だんじり文化の体験プログラムの継続	・地車小屋ウォークの実施(9/9・9/11) ・だんじり会館展示替えの検討	・地車小屋めぐりウォーク実施(9/8～9/10、3/17) 9/8 浜地区コース:8名 9/9 紀州街道コース:9名 城下町コース:9名 9/10 天神地区東側コース:10名 駅前コース:9名 3/17 紀州街道北側コース:8名 見どころコース:10名 ・だんじり会館リニューアル(3/3)
	「岸和田ならではの」のお土産開発	だんじりグッズや地元ならではの菓子などの開発	令和4年度実施せず	令和5年度実施なし

項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取組み)色
プロモーション対策	旅行事業者などへの旅行商品化の働きかけ	各旅行会社や公共交通機関(南海電車、JR東海)に働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参城めぐりキャンペーンでお城エキスポに出展しPR(12/17~12/18)</li> <li>・体験プログラムの構築とPR</li> <li>・大阪観光局主催大阪観光素材意見交換会に参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KIX泉州ツーリズムビューローによる、岸和田城下町和装や五風荘、公諷庵、人力車、いちご狩り、ぶどう狩り等を組み込んだ新たな体験プログラムの開発</li> <li>・大阪観光局主催大阪観光素材意見交換会に参加</li> <li>・JTB旅物語での岸和田城を組み込んだツアーを実施</li> <li>・観光再始動事業による、杉江能楽堂や五風荘、井坂酒造場を組み込んだ旅行商品化</li> </ul>
○持続的課題群				
項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取組み)色
受け入れ対策	職員向け研修の充実	「岸和田の魅力発見」等の受講者増を目指し、人材育成を図る	令和4年度は実施せず	令和5年度実施なし

項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取組み) <span style="background-color: yellow;">■</span> 色
受け入れ 対策	講演会、ワーク ショップなどを通じ ての人材育成	岸和田市の魅力に精通した講師によ るワークショップ等を通じた人材育成	・泉州観光地域づくり連絡協議会主催のワー クショップを継続 ・日本遺産「葛城修験」講座実施(R5.2/25) ・ボランティアガイド研修会実施	・泉州観光地域づくり連絡協議会主催のセミナー を継続 ・ボランティアガイド研修会実施

○保留課題群

項目		事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取組み) <span style="background-color: yellow;">■</span> 色
コンテンツ 対策	岸和田ブランドの活 用	岸和田ブランドを観光資源として活 用し、経済活性化を図る	観光ガイドマップに岸和田ブランドのロゴ マークと概要文を掲載	・G7貿易大臣会合にて、岸和田ブランドの地ビール と塩昆布の提供によるPRを実施(10/28・ 29) ・牡蠣フェスで彩誉ジュースのPRを実施
	水産物・農産物の活 用	包近の桃、岸和田産シラス等の観光 情報を発信し、販売促進につなげる	・観光庁事業「地域独自の観光資源を活用し た地域の看板商品創出事業」参加(日本航空 株式会社、学校法人村川学園主催、和泉市・ 泉南市連携・五風荘協力) ・もみじまつりインスタキャンペーンの景品に 地場野菜の詰め合わせを活用 ・シラスや水なす、いちぢくを使用した偉人 メシレシピ作成(城下町泊事業) ・令和4年度農林水産課食の磨き上げ事業と して「クロダイ」と「彩誉人参」を使ったレシピ を学校法人村川学園協力のもと考案し、泉 州国際マラソンチャレンジマラソンゴール会 場二ノ丸広場で広報活動を実施 ・体験プログラムで、いちご狩り、泉州しらす 丼を掲載	・体験プログラムで、ぶどう狩りを販売開始 ・泉州沖縄まつりにてPRブースや黒鯛のキッチン カーの出店(9/23・24) ・泉州うまいもんフェスタにてPRブースやキッチン カーの出店(11/12) ・KIX泉州ツーリズムビューロー主催のイベント 「泉州グルメサーカス」にPR出展やキッチンカー の出店(12/16) ・大阪泉州牡蠣フェスとして、岸和田市でも牡蠣 フェスを実施。彩誉ジュースの提供によるPRも実 施。(道の駅愛彩ランド2/12、地蔵浜みなとマル シェ2/25)
プロモー ション 対策	ご当地キャラクター を活用した動画等 による情報発信	—	・イベント・印刷物に多数活用 ・イベントや月ごとのデザインの缶バッチの 配布	・イベント・印刷物に多数活用 ・イベントや季節ごとのデザインの缶バッチの配布
	身近なターミナル拠 点におけるプロ モーション	関空や南海難波駅などで、ターゲット に応じたプロモーションを検討	・観光ガイドマップの配架 ・「ばらサミットinきしわだ2022」南海電鉄 なんば駅においてPR(5/8)	南海電鉄岸和田駅、商業施設そよら東岸和田に 設置しているデジタルサイネージに観光ガイド マップ掲載

項目	事業内容	令和4年度実施状況	令和5年度実施状況(優先的な取組み)色	
プロモーション対策	・広域連携活動における発地でのプロモーション ・近隣市町との連携	近隣市町村との連携を図り、泉州エリアとしての誘客を図る	・各イベントに出展しPR(万博記念公園、花園中央公園、大阪城公園、お城フェス(梅田)、お城EXPO(横浜)) ・パンフレット配架及び施設利用券協賛(留学生エキスポ(7/30~31)、泉州沖縄まつり(9/24・25)) ・参城めぐりキャンペーン実行委員会で尼崎城、岸和田城、大阪城をめぐるエクスカーション実施(R5.1.21)	・各イベントにPR出展(高石シーサイドフェスティバル2023(6/18)、大阪・お城フェス2023(8/11-8/13)、泉州沖縄まつり(9/23・24)、G7貿易大臣会合(10/28・29)、HANAZONO EXPO(11/3・4)、岡山城リニューアルイベント(11/3-11/5)、泉州うまいもんフェスタ(11/12)、お城EXPO(12/15-12/17)、泉州グルメサーカス(12/16)等) ・大阪泉州リゾートパスポート実施(12/13~) ・日帰り「マリタイムツアー」の実施 ・もみじまつりで近隣市町による相互PRや、ゆるキャラの出演
	DMO研究	観光DMO設立に向けた検討を継続する	泉州地域全体の観光客増加を図る観点から、観光人材の育成、広域プログラムの開発等を行う	インバウンド復活に向けたHPの多言語化
受け入れ対策	観光振興協会の独自事業の充実	だんじり会館、岸和田城などを活用し、観光振興協会独自の事業展開を通じた人材育成を図る	・近隣施設と連携し、イベント実施(城下町サミット実行委員会) ・指定管理者自主事業実施(観光交流センターでの地場野菜・パン・コーヒー等販売)	・近隣施設と連携し、イベント実施(城下町サミット実行委員会) ・指定管理者自主事業実施(観光交流センターでの地場野菜・パン・コーヒー等販売、祭礼時のキッチンカー出店)
	教育機関との連携	留学生などを活用したフィールドワークを通じた市場調査の実施	・歴史街道推進協議会事業で岸和田高校と留学生の岸和田城及び周辺施設視察と交流ワークショップ実施(10/29)。 ・関西大学との広域連携に基づき連携事業の検討 ・食の磨き上げ事業において村川学園協力	・歴史街道推進協議会事業で岸和田高校、和泉高校、久米田高校の学生と関西の留学生との岸和田城及び周辺施設視察と交流ワークショップ実施(10/28) ・関西大学との広域連携に基づき連携事業(パンフレット作成等)実施 ・和歌山大学浪切サテライトにおいて、岸和田を題材とした講義の実施